

P7・P8編集・中区役所区政調整課 〒730-8587 中区国泰寺町一丁目 4-21 ☎504-2543 ② 541-3835 中区の人口 / 137,079人 (16人減) 中区の世帯数 / 81,995世帯 (651世帯増) 令和7年5月末現在(前年同月比)







でるしましMOで 地域を もっと元気に

市は、持続可能な地域コミュニティの実現に向けて、広島型地域運営組織「ひろしまLMO」の設立・運営支援を進めています。区内で活躍する「ひろしまLMO」の皆さんを紹介します。

問地域起こし推進課(☎504-2546、颐541-3835)

ひろしま LMOとは…

おおむね小学校区ごとに、地区・学区社会福祉協議会や連合町内会・自治会などの地域団体や学校、企業などの多様な主体が連携し、地域課題の解決に向けさまざまな活動に取り組む団体です。



ひろしま L MOにつ いて詳しくはこちら



みんなが主役!地域の未来を考える

LMOの設立をきっかけに、吉島東学区では、昨年11月に住民交流会を実施しました。「この地域をこどもたちのふるさとにするために」をテーマに、多世代が集まり、ともに地域を作る仲間として、地域の魅力を次世代へつないでいくアイデアを出し合いました。2回目となる6月の交流会には約80人が参加(写真[1][2])。1回目で出たア

イデアをもとに、L MOで実施する企画を投票で選定するなど、地域のみんなで描くプロジェクトが動き出しました。





同じ地域に住んでいても、なかなか関わることのない人と顔なじみになることができました。今回の交流会のように、企画の段階から関わり、みんなで自分たちの住むまちの未来を考えることで、この地域をよくしたいという人がもっと増えていくと思います。



交流会参加者・本田智恵美さん

子育て世代が活躍する地域へ

LMOで多様な主体が集うことで、地域を盛り上げようとする若い世代も動きはじめました。

本川地区では、地域の親子を対象に行事やイベントを行う新たな団体「本川ネクスト」が設立され、LMOの一員に加わりました。単独では運

地域の団体が顔を合わせる機会が増え、連携が強まりました。若い世代の新しい人材確保にも繋がり嬉しく思います(本川LMO会長・國本武基さん・中央左)。

この地域で子育てをし、地域との繋がりが大切だと感じました。 今度は自分が地域に恩返しをしたいです(本川ネクスト代表・原優子さん・中央右)。



本川 L MOの皆さん



営が難しくなっているPTAや子ど

も会とも連携し、子育て世代が無理

なく楽しく活動できる地域づくりを

目指します。4月には、新1年生を歓



拠点を設置しスタッフが常駐

LMOでは地域住民の皆さんが 立ち寄りやすい場所に拠点を設け、 スタッフが常駐し、事務作業や各種 相談に応じています。

幟町地区では、高齢者向けの体操 や各種教室などが開かれ、多くの住 民が集う集会所の一室にLMOの 拠点を開設しています。

職町地区まちづくり委員会 (LMO)事務局長の角田優さん(写真5)は「地域では、町内会、老人クラブ、女性会など各団体がさまざまな活動をしていますが、一部の役員



に事務が集中していることや、担い 手不足が課題です。地域のコミュニティが維持・活性化できるよう、各団体の行事開催や事務作業の負担軽減、人材の掘り起こしにも力を入れています」と話します。

この日、集会所では健康づくりのための高齢者向けダーツ教室を開催(写真⑥)。参加した人は「ここに来れば、角田さんに色んな相談もできてとても心強いです」とにこやかに話していました。



ひろしまLMOの活動が広がっています

区内ではすでに11の地域で「ひろしまLMO」の活動がスタートし、地域ごとで課題解決のための取り組みを展開しています。

また、各地域のLMOで活動する人が集まり、お互いの活動状況や課題を共有し情報交換を行うなど、LMOの活動がよりよいものとなるような取り組みも行っています(写真図)。

あなたも身近な地域のLMOの活動に参加してみませんか。



「ひろしま L MO」を設立した後も、運営に対する助成のほか、市からさまざまな支援を受けることができるので、安心して活動を続けることができます。



中区社会福祉協議会 幟町地区まちづくり委員会(LMO) 会長・和田高明さん



